

郡上農林事務所の普及活動状況 令和6年1月31日現在

今月の重点活動

■共同参画 家族経営協定を締結

郡上農林事務所は1月24日、郡上市、JAめぐみのの職員立会いの下、家族経営協定締結式を開催した。

締結した農業者は、来年度から高鷲町で夏いちごの栽培を始める御夫婦。お二人は、互いを尊重し合い、働きやすい環境を整えることを目的として、就農研修を始めた時期から家族経営協定の準備を進めており、就農を間近に控えたこの日、関係者立会いのもとで誓いを新たにしました。

農業普及課では、女性の農業経営への参画を進めるため、家族経営協定締結への支援を積極的に進めていく。



【締結書への署名】

郡上の農業・農村を支える人材育成

■就農支援 就農を開始する農業者が農業技術センターを視察

来年度から夏秋いちご栽培を開始する農業者が、1月24日に農業技術センターのいちご高設養液栽培施設を視察した。

郡上市高鷲町で栽培されている夏秋いちごは、土耕栽培が主で、養液栽培に取り組む生産者は少ない。新規で始める農業者は高設養液栽培で就農するため、冬春いちごではあるが同センター野菜部の施設を視察希望していた。

視察では、高性能なハウス設備や岐阜県方式の高設養液栽培施設の状況、給排水管理の考え方、環境モニタリングによるハウス制御などの説明を受けた。

農業普及課では、新規就農者支援を重点的に行っており、今後も栽培技術指導を含めた支援を継続する。



【説明を受ける農業者】

安心で身近な「郡上の食」づくり

■夏秋トマト 各地域で懇談会を開催

郡上園芸特産振興会夏秋トマト部会では、1月24～31日に郡上市内4地域で懇談会を開催した。懇談会では、次年度に向けた栽培計画策定について、個人毎の出荷実績や栽培記帳記録をもとにして、JAや農業普及課からの助言を参考に、生産者自ら次年度の品種や定植時期等を決めた。

農業普及課では、次年度作に向けた郡上地域の夏秋トマトの生産振興を積極的に支援していく。



【栽培計画策定懇談会】

郡上農畜水産物のブランド展開

■水稲 「郡上産米ブランド化研究会」が研修会を開催

「郡上産米ブランド化研究会」による栽培研修会が1月16日に郡上総合庁舎で開催された。

研修会では、第9回郡上おいしい米コンテスト最優秀賞を受賞した生産者から栽培で留意している点などを講話して頂いた。また、市の農業アドバイザーからは食味向上に向けた栽培上のポイント、農業普及課からはコンテストの分析結果や高温障害対策などを情報提供し、「おいしい米づくり」に向けた技術向上を図った。

この研究会は、郡上産米のブランド化に向けて、視察や栽培研修会の活動を展開しており、コンテストの最優秀賞はこの研究会員が受賞している。農業普及課では郡上産米のブランド化のため研究会の活動を全面的に支援している。



【栽培研修会を開催】

■夏だいこん ひるがの高原だいこん生産出荷組合が座談会を開催

ひるがの高原だいこん生産出荷組合座談会が1月30日に開催された。座談会では令和6年産のだいこん栽培に向け、組合員全員で栽培暦や使用する資材等について確認を行った。農業普及課からは、前年との変更点や土壌流亡対策の継続について説明をした。

農業普及課では、関係機関とともに産地の維持発展に向けた支援を継続していく。